



# 目標達成に向けた3つの基本方針と具体的施策

前計画の基本理念を踏まえ、ごみ減量の主役であり実践者である市民・事業者・環境NPO/NGOなどあらゆるステークホルダーとの連携による取組を進めます。

## 基本方針1

## 2Rを優先した取組の推進

ごみとなるものを買わない・ものを繰り返し使うといったライフスタイル、ごみとなるものを作らない・売らないといったビジネススタイルへの転換をめざします。また、焼却されるごみに占める割合の高い「食品ロス」削減や海洋汚染にもつながる使い捨てプラスチックの削減など、発生・排出抑制に取り組めます。

### 主な取組

#### 1-(1) 分かりやすい情報提供と環境教育・普及啓発

- 大阪市独自の副読本「おおさか環境科」による環境教育、地域の中での普及啓発
- 区ごとのごみ減量目標の設定と地域の特性を考慮したごみ減量の取組
- 分別排出率が低い「容器包装プラスチック」「その他の紙」などについてきめ細やかな周知
- コミュニティ回収の実施について積極的な働きかけ
- 環境事業センターによる普及啓発（区役所等における啓発相談コーナーの設置等）
- 業種ごとの具体的な事業系ごみ減量の効果的な取組方法についての普及啓発 など

#### 1-(2) 生ごみの減量（食品ロス削減）

##### ■ 家庭から排出される生ごみの減量（食品ロス削減）

- 賞味期限についての正しい理解の促進
- 廃棄量を記録する手法を用いた「食品ロスダイアリー」など大学等と連携した取組推進
- 余った食品を持ち寄り、社会福祉施設等へ譲渡する「フードドライブ」活動の展開

##### ■ 事業所から排出される生ごみの減量（食品ロス削減）

- 食品関連事業者など業界団体等への働きかけや支援
- 「大阪市食べ残しゼロ推進店舗登録制度」の普及啓発 など

#### 1-(3) 市民・事業者・行政による取組の推進

- エコバッグ携帯を呼びかける「大阪エコバッグ運動」等使い捨てプラスチック削減推進
- 事業者と連携したマイボトル持参運動の展開 など